

協議案件（1）新城市Sバスつくであしがる線指定乗降場所の新設について

1 目的・趣旨

豊田市下山支所より、本市のつくであしがる線が下山交流館に乗り入れていることから、黒坂町地内にも乗降場所を設置することは可能か相談があった。

現在、つくであしがる線は、朝の通学時間帯に田峯バス停、新井前バス停に送迎している。このうち、田峯バス停の利用者は今年で卒業であり、4月以降、豊田市黒坂町から田峯まで運行することは可能であることから、「黒坂町大空」を新設する。

2 「のりば」について

豊田市下山支所と調整した結果、土地所有者及び足助警察から同意が得られた豊田市黒坂町大空2-3を適地として選定した。（別紙資料のとおり）

3 「運賃」について

「黒坂町大空」から作手地内を1乗車、作手地内から「田峯」を1乗車として整理し、運賃は400円とする。

バス停名	黒坂町大空【新設】	→	田峯	→	田口（田口高校最寄り）
移送手段	つくであしがる線			田口新城線	
運賃	400円			200円	

つくであしがる線の概要

項目	内容
事業主体	新城市
運行方法	デマンド型区域運行（交通空白地有償運送）
運行区域	新城市作手地区：117.4km ² 田峯バス停（豊鉄バス田口新城線）、塩瀬バス停（Sバス塩瀬線）、新井前（とよたおいでんバス下山・豊田線、名鉄バス大沼線） 下山交流館（同上）、黒坂町大空【新設】
運行日	平日・土曜日運行（日曜・祝日、12月29日～1月3日運休）
運行便数	予約状況に応じて運行
運行時間帯	午前6時30分から午後6時30分
運賃	一乗車 200円（子供100円） 回数券 6枚 1,000円（子供500円）
運行形態	道路運送法79条（交通空白地有償運送）
運行車両	ハイース 14人乗り1両、7人乗り1両
実施時期	令和7年4月1日

4 関係者調整

豊田市役所下山支所より相談を受ける R6.12

豊田市役所下山支所が足助警察、乗降場所所有者と調整し了承済 R6.12.13

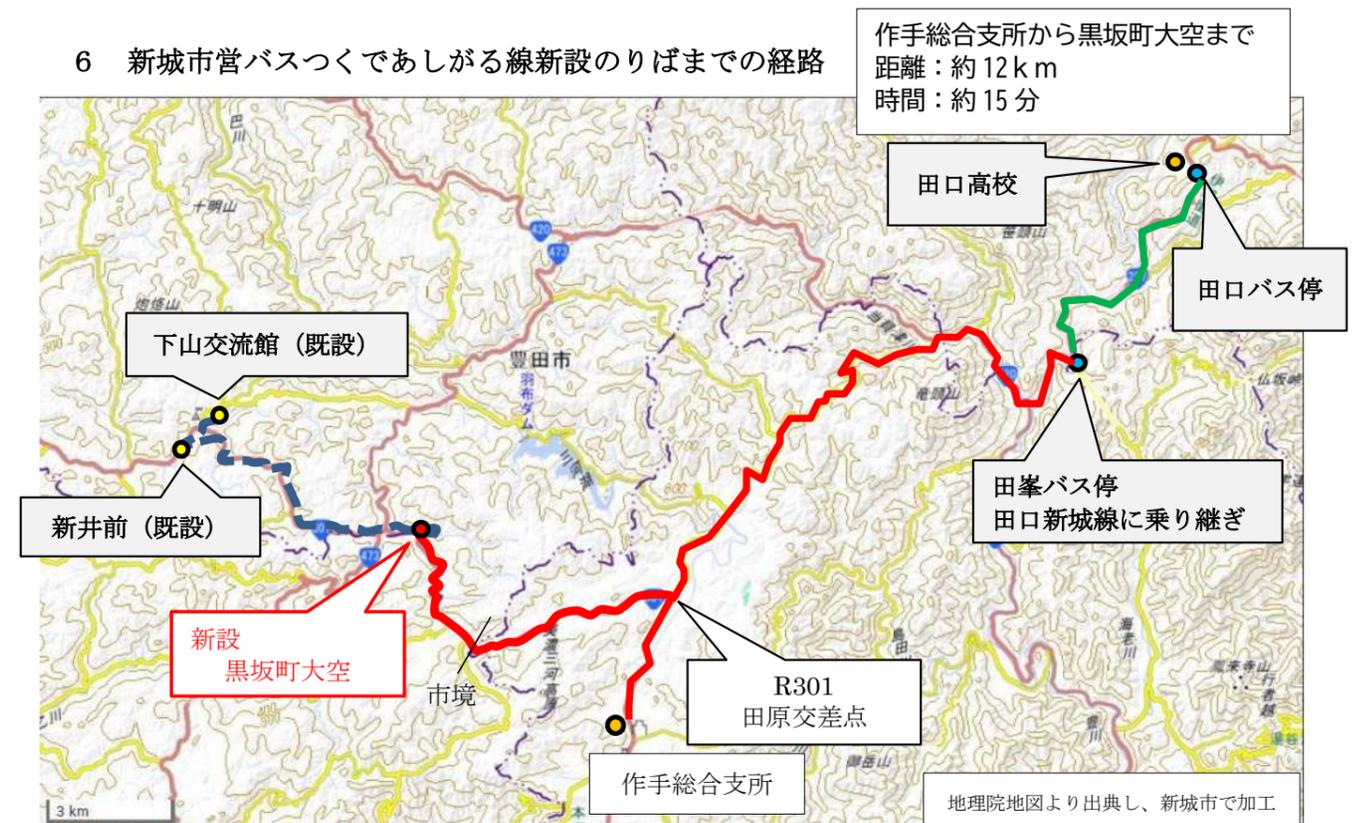
新城市地域公共交通会議 R7.1.6 午前

豊田市地域公共交通会議 R7.2.7 午後

5 新城市営バスつくであしがる線運行区域図



6 新城市営バスつくであしがる線新設のりばまでの経路



新設

黒坂町大空（新城市つくであしがる線）

新城市つくであしがる線

地番： 豊田市黒坂町大空 2-3

移設理由：市外高校通学利用のため。

【地図】



【航空写真】



【拡大写真】写真1



【拡大写真】写真2



【足助警察の協議】 可 ・ 不可 ・ 可であるが意見有（

国道沿いは転回不可のため、新設予定場所にて転回を求む ）